

- “地球温暖化防止”や“生物多様性保全”に向けて期待が高まる  
“間伐材利用”を広げる視点・アイデアや手法を、先進事例を学ぶ -

## 『間伐・間伐材利用コーディネーター養成研修』 (「グリーン・カレッジ 2010」) 開催要項

【開催日程】 平成22年3月19日(金)～21日(日)

【開催場所】 東京都 千代田区『弘済会館』・中央区 晴海『晴海グランドホテル』

### 《開催趣旨》

平成22年は「国際生物多様性年」、平成23年は「国際森林年」、平成24年は「京都議定書」第1約束期間最終年を迎えるなど、国際社会における森林への期待は、ますます高まりをみせています。そして、“間伐”や“間伐材利用”を幅広く促進する手法や仕組みが開発途上であることもあり、その重要性も社会一般に定着していない中では、森林NPO等の果たす役割と期待は高まっているといえます。

こうした中、先進的に“間伐材利用”を実現している森林NPO等の取組を概観すると、デザイナー等の異分野の専門家の賛同を得て新たな商品開発を実現したり、森林NPO等の会員が本業で培っている専門的なスキルやネットワーク等を活かすことで流通・販路を開拓している場合が多く見られます。

そこで、全国で芽生えつつある他分野等との連携・協働及びNPO等の会員の専門性を活かした新たな“間伐”“間伐材利用”の実践事例等から、間伐の促進、間伐材の搬出・加工・商品化や流通機構づくりについて総合的に学ぶとともに、実践的な取組を展開している団体間の“顔の見えるネットワークづくり”に向けて、「間伐・間伐材利用コーディネーター養成研修(グリーン・カレッジ2010)」を開催します。

なお、本研修の初日(3月19日(金))午後は、「緑のボランティア活動報告会」への参加となります。(午前中の「緑のボランティア活動 助成プログラム説明会・相談会」への参加は任意[助成希望団体はご参加下さい。])

### 参加対象 ～こんな方に、おススメです～

『緑の募金事業・特定公募事業』等を活用して、間伐・間伐材利用に取り組んでいる森林NPO等の事務局・担当者  
今後『緑の募金事業・特定公募事業』等の助成をご検討中の森林NPO等の事務局・担当者  
間伐・間伐材利用に取り組んでいる森林NPO等の事務局・担当者

### 研修内容 ～こんなプログラムをご用意いたします～

全国の森林NPO・事業者等による、先進的な間伐・間伐材利用の“アイデア”“ノウハウ”を紹介  
(全国各地で実践的に取り組まれている、間伐の促進から間伐材の搬出・加工・安定供給、そして商品開発や流通機構・販路の仕組みやシステム等について、各分野の第一人者のアイデア・ノウハウ等を総合的に学びます。)

所属団体による実効性ある“間伐”“間伐材利用”の“ビジョン”“プラン”づくり

(森林NPO等ならではの“間伐”“間伐材利用”の具現化に向けて、地域が持っている可能性や課題(場所、団体・人材、機材、販路等)の客観的な把握を通して、実効性ある「ビジョン・プランづくり」のためのワークショップを行います。)

所属団体の“間伐”“間伐材利用”の課題解決に向けた、専門家・実践団体との“よろず相談”

(“間伐”“間伐材利用”の展開のための戦略的な「ビジョン・プランづくり」に向けたワークショップや、専門家や実践団体との「よろず相談」、実践団体間のネットワークづくりを行います。)

各種助成プログラムの説明・相談および代表事例の活動報告

(当機構の各種助成プログラムを幅広くご紹介するとともに担当者による相談を受け付けます。また、助成プログラムによる特色ある実践事例の紹介や、情報交換・ネットワークづくりを促進します。)

## 実施概要

<b>開催場所</b>	『弘済会館』(東京都千代田区麹町 5-1) [Part・Part / 3月19日(金)] (JR・地下鉄各線「四ツ谷」駅から徒歩5分。地下鉄各線「麹町」駅より徒歩5分) 『晴海グランドホテル』(東京都中央区晴海3-8-1) [Part / 3月20日(土)~21日(日)] (都営地下鉄大江戸線「勝どき」駅A3出口より徒歩7分)
<b>宿泊施設</b>	『晴海グランドホテル』(研修会場と同一)(宿泊部屋は、ツイン等の相部屋となります。)
<b>募集人数</b>	50名(応募者多数の場合は、先着順とします。19日(金)の定員は120名となります。)
<b>参加費</b>	無料(但し、 <u>宿泊費・食費・懇親会費等の実費は自己負担</u> 。詳細は、参加申込書参照)
<b>申込方法</b>	「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先まで、E-mail または FAX・郵送にてお申込先までお申込ください。(できるだけ E-mail でお申込下さい。様式は、当機構ホームページ ( <a href="http://www.green.or.jp">http://www.green.or.jp</a> ) よりダウンロードして下さい)
<b>申込締切</b>	平成22年2月25日(木) 必着

## 各日程のプログラムの特色・ポイントと講師 (一部予定)

( 1日目は、『助成プログラム説明会・個別相談会』、『緑のボランティア活動報告会』と同時開催となります。 )

1日目[3月19日(金) 10:30~12:30]:『緑のボランティア活動助成プログラム説明会・個別相談会』

国土緑化推進機構の各種助成プログラムについて、その特色等について一体的に紹介します。  
来年度の助成申請に向けて、各助成プログラムの担当者との個別相談を受け付けます。

<b>1日目 午前</b>	<p>助成プログラム説明会</p> <p>《緑の募金事業》「直接事業(使途限定募金)」、「一般公募事業(緑化推進・森林整備・国際緑化)」、「特定公募事業(国民参加による間伐及び間伐材の利用促進事業)」、「創造的公募事業」</p> <p>《森林基金事業》「緑と水の森林基金 公募事業(普及啓発・調査研究・活動基盤整備・国際交流)」、「緑と水の森林基金 学校環境緑化モデル事業」</p> <p>《国庫補助事業》「先駆的先導的森林づくりボランティア助成事業」、「多様なテーマの森づくり企画立案支援事業」、「森づくり安全確保・技術習得支援事業」等</p> <p>助成プログラム個別相談会</p>
-------------------	---

1日目[3月19日(金) 13:30~17:45]:『緑のボランティア活動報告会2010』

~ 地球温暖化防止・生物多様性保全に貢献する森づくり ~

森林 NPO・ボランティア団体による森林づくりの新たな潮流と今後の展望について、有識者による基調講演を行い、その後、上記の助成プログラムの優良事例の活動報告と、ディスカッションを行います。  
報告会の後、森林 NPO 等(事業実施団体)と企業等(緑の募金協力者)との「交流会」を開催します。

<b>1日目 午後</b>	<p>基調報告「地球温暖化防止・生物多様性保全の実現に向けて 新たに期待の高まるNPO等によるパートナーシップの森づくり」</p> <p>澁澤 寿一(山村再生支援センター 副代表、(NPO)樹木・環境ネットワーク協会 理事長)</p>
<b>1日目 午後</b>	<p>第1部「国民参加による間伐・間伐材利用の新たな展開」</p> <p>事例報告 「(NPO)土佐の森・救援隊」(農家林家と協働の間伐、間伐材のバイオマス利用)</p> <p>事例報告 「時ノ寿の森クラブ」(不在村所有者林における間伐、間伐材の多角的利用)</p> <p>事例報告 「(NPO)里山倶楽部」(造林補助金等を活用した間伐、里山林の木材利用)</p> <p>フィリップ・ボードセッション(事例発表者によるディスカッション)</p>

	<p>第2部「パートナーシップによる新たな“森の恵み”を育む森林づくり」</p> <p>事例報告 「(NPO)地球緑化センター」(地域・NPO・企業等の協働による「おかし森」づくり)</p> <p>事例報告 「(社)北海道森と緑の会」(企業との協働による有用樹の森づくり)</p> <p>事例報告 「文化遺産を未来につなぐ森づくりの為に有識者会議」(所有者等との協働による文化財の森づくり)</p> <p>フィリップ・ボードセッション(事例発表者によるディスカッション)</p>
夜	交流会

2日目[3月20日(土)]:『間伐・間伐材利用コーディネーター養成研修(グリーン・カレッジ2010)』

我が国における間伐・間伐材利用を取り巻く各種情勢や、森林 NPO・ボランティアの状況を俯瞰し、市民ならではの間伐・間伐材利用の着想や実践への期待のありかをお話します。

専門家による基調報告と、森林 NPO・ボランティア団体による間伐や間伐材の「搬出」「利用」「製品化」等の実践活動の報告を踏まえたワークショップを行い、森林 NPO・ボランティア団体等による“間伐”“間伐材利用”を促進方策の方向性を見出します。

受講者の所属団体による“間伐”及び“間伐材利用”の実践活動が促進され、発展するように、同様の目的を有する受講者同士のグループワークや、専門家等による相談等を実施します。

2日目 午前	<p>オリエンテーション(各団体が抱える課題の共有、研修の目的等の共有)</p> <p>基調報告:「森林NPO等の強みを活かした間伐・間伐材利用の可能性」 原島 幹典(岐阜県森林文化アカデミー 教授)</p> <p>《セッション1》間伐材利用の仕組み・体制づくり ~搬出から利用・商品化まで~</p> <p>統括報告:「“土佐の森”林地残材活用システム導入モデル事業」 丹羽 健司(NPO)夕立山森林塾)</p> <p>統括報告:「多様な主体との連携・協働による間伐材利用」 石村 黄仁(NPO)緑のダム 北相模)</p> <p>ワークショップ: 間伐材利用に向けた仕組み・体制の現状と課題の整理</p>
2日目 午後	<p>《セッション2》“間伐材利用”の促進に向けた多様な主体との協働の可能性 ~異分野・異業種との協働による新用途開拓のヒント~</p> <p>統括報告:「デザイナー等との連携・協働による商品開発」(日本全国スギダラケ倶楽部)</p> <p>統括報告:「大学建築学科等との連携・協働によるものづくり」(木匠塾実行委員会)</p> <p>統括報告:「教育・木工関係団体との連携・協働による“木育”」(NPO)ねおす)</p> <p>統括報告:「企業CSR部署等との連携・協働による商品開発」(フロンティアアジア(株))</p> <p>ワークショップ: 森林NPO等と外部団体等との連携・協働の可能性とヒント</p>
2日目 午後	<p>《セッション3》森林NPO等の特色を活かした“間伐材利用” ~異分野・異業種との協働による体制・仕組みづくりのヒント~</p> <p>助成団体事例紹介(間伐材の搬出・加工)[予定] : 水土里隊(テーブル・杭・枕木等)、(NPO)林林林(日曜大工材等)、(NPO)JUON NETWORK(割り箸等)</p> <p>助成団体事例紹介(間伐材の商品化)[予定] : はだの里山保全再生活動団体等連絡協議会(デザインコンペによる記念品製作)、香川ベンチの会(木製キット積み木)、(NPO)間伐材研究所(器・CDラック・玩具・アクセサリ等)</p> <p>助成団体事例紹介(間伐材の販売)[予定] : (NPO)日本の竹ファンクラブ(イベントでのPR等)、(NPO)信州フォレストワーク(道の駅イベント等)、グリーンボランティア森林づくり三重(温泉地への工房開設・道の駅等)</p> <p>ワークショップ: 森林NPO等による間伐材利用の可能性とヒント</p>
夜	情報交換会

3日目[3月21日(日)]:『間伐・間伐材利用コーディネーター養成研修(グリーン・カレッジ2010)』

「間伐材の搬出・加工」、「間伐材の商品化」、「間伐材の販売」等のグループに分かれて、各団体の課題解決および今後の発展的なビジョン・プランづくりにむけたワークショップを行います。  
先駆的実践団体や専門家、国土緑化推進機構事務局等により、個別的な「よろず相談」等も行います。

3日目 午前	ワークショップ : 「多様な主体等との連携・協働による、発展性ある“間伐”“間伐材利用”のビジョン・プランづくり」(グループワーク・個人ワーク) 個別相談 : 「「緑の募金・特定間伐事業」の促進に向けた“よろず相談”」
3日目 午後	発表・共有 : 「今後の“間伐”“間伐材利用”の促進に向けたビジョン・プラン」 ふりかえり

お申込先・お問合せ

本事業全般に関するお問合せ先

社団法人国土緑化推進機構 募金部 [担当:秋元・志水]

TEL : 03-3262-8451 FAX : 03-3264-3974 E-mail : [bokin@green.or.jp](mailto:bokin@green.or.jp)

申込に関するお問合せ先

特定非営利活動法人森づくりフォーラム [担当:吉村]

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-2-3 斉藤ビル 3階

TEL : 03-3868-9535 FAX : 03-3868-9536 E-mail : [entry-gc@moridukuri.jp](mailto:entry-gc@moridukuri.jp)

<(社)国土緑化推進機構『緑のボランティア活動 助成セミナー2010』>

『間伐・間伐材利用コーディネーター養成研修』(「グリーン・カレッジ2010」) 参加申込書

ふりがな		性別	男 女	生年月日	19	年	月	日
氏名								
所属				役職名				
住所	〒							
電話		FAX		E-mail				
参加日程	参加する日程に を付けて下さい。なお、「グリーン・カレッジ」は部分参加はできません。							
	[ ] (19日午前) 『緑のボランティア活動助成プログラム説明会・個別相談会』 <無料>							
	[ ] (19日午後) 『緑のボランティア活動報告会2010』 <無料>							
	[ ] (19日夜) 『緑のボランティア活動報告会2010 交流会』 <1,000円(一部自己負担)>							
宿泊	[ ] (20~21日) 『間伐・間伐材利用コーディネーター養成研修(グリーン・カレッジ2010)』 <20日(昼食・夕食・宿泊)、21日(朝食・昼食)の1泊4食付き ¥10,700(実費)>							
	20~21日だけの参加の場合も、20日(土)の開始時刻は8:30頃を予定していますので、前泊をお勧めします。 (19日にご参加の場合は、19日は原則的に宿泊を手配致します。)							
助成事業実績	[ ] (19日宿泊) <19日(宿泊)、21日(朝食)の1泊1食付き ¥8,000(実費)>							
	平成21年度に所属団体が「間伐・間伐材利用」に向けて受けている助成事業があれば、「事業名」をお書き下さい。							
その他								